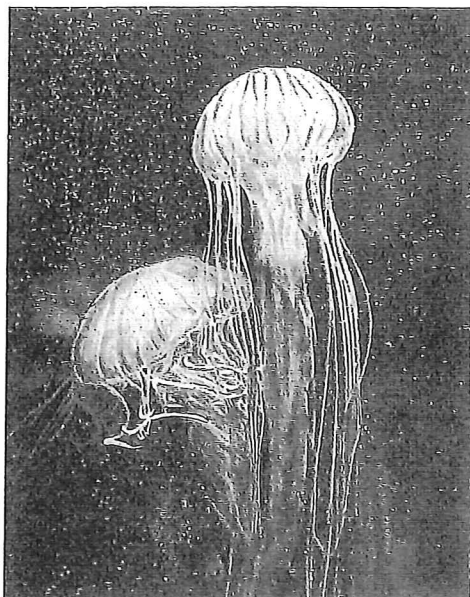


## 第29回公募アマチュア絵画展 上位入賞作品



アマチュア大賞「蠢く」  
生野 美和

### 審 査 講 評

大分市美術館長：菅 章

今年出品数が昨年より15点多い175点で、作品のレベルも向上していることが実感できた。特に、若い人の出品が増えたことは何よりも嬉しい。描写力に優れた作品が多く見られる中、表現主義的な作風や抽象的な作品など多様な表現を尊重することを心掛けた。受賞作品はいずれも高度な技術に加え、新たな挑戦や革新性、独自性など、期待できる資質を示していた。しかし、美術には絶対的な価値など存在しない。それぞれが自分の信じる表現、自らが追い求める世界に向けて制作を継続することを願っている。

●アマチュア大賞「蠢く」<sup>うごめ</sup> 生野美和（別府市）

2匹の水母が揺らめきながら水中を浮遊している様を描いた唯一の水墨画作品。漆黒の背景に金粉をあしらうなど、通常の水墨画では珍しい挑戦が見られる。水母の半透明の質感と蠢く有機的な形状が的確に表現され、単なる描写にとどまらず生命や宇宙をイメージさせるスケール感をもった作品である。